令和４年度（2022 年度）文書指導事項の状況【非常災害対策】

〇指摘事項の具体的な内容（主なもの・概要）

内容
・火災を想定した避難訓練は実施されているが、地震、風水害を想定した訓練を行っていなかった。 ・非常災害に備えるため、定期的に避難、救出その他必要な訓練が実施されていない。
・従業者や利用者に対し、自然災害についての基礎的な知識や非常災害計画の理解を高めるための防災教育（研修を含む）を実施していなかった。
・非常災害に関する具体的計画を立てなければならないが、計画策定がされていない。
・作成した消防計画について、消防署に届け出を行っていなかった。 ・防火管理者を定めたが、消防署等に届け出を行っていなかった。
・非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時の関係機関への通報及び連絡体制を整備し、風水害を含む自然災害を具体的に想定した上で非常災害時の対策を策定した上でそれらを定期的に従業者に周知されていなかった。

＜参考＞

〇　業務継続計画（非常災害）の作成状況

令和５年４月１日時点調査　（暫定集計）

種別	策定数	策定率
指定障害福祉サービス事業所等（GH 除く）	1,049/2,562	40.9%
指定障害福祉サービス事業所等（GH）*住居単位	696/1,512	46.0%
指定障害児通所支援事業所等	337/ 864	40.5%